

措置実施状況報告書

令和4年度分

会社名	株式会社 甲斐建設
代表者名	渡辺 博仁
提出年月日	令和5年12月13日

担当者連絡先

課・係	[REDACTED]
職・氏名	[REDACTED]
電話番号	0553-35-2485
メールアドレス	[REDACTED]

◎提出〆切

年 度	取組の期間	報告〆切	年 度	取組の期間	報告〆切
令和3年度分	R3.7.29～R4.3.31	R4.12.31	令和9年度	R 9.4.1～R10.3.31	R10.12.31
令和4年度分	R4.4. 1～R5.3.31	R5.12.31	令和10年度	R10.4.1～R11.3.31	R11.12.31
令和5年度分	R5.4. 1～R6.3.31	R6.12.31	令和11年度	R11.4.1～R12.3.31	R12.12.31
令和6年度分	R6.4. 1～R7.3.31	R7.12.31	令和12年度	R12.4.1～R13.3.31	R13.12.31
令和7年度分	R7.4. 1～R8.3.31	R8.12.31	令和13年度	R13.4.1～R14.3.31	R14.12.31
令和8年度分	R8.4. 1～R9.3.31	R9.12.31			

1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

令和 3 年 7 月 29 日(木)に甲府簡易裁判所において山梨県との間で令和元年(ノ)第 95 号 公正入札違約金債務額確定請求調停申立事件の調停が成立しました。つきましては、調停成立内容の通り履行致します。

平成 23 年 4 月 15 日に平成 23 年(措)第 1 号の排除措置命令を受け、その後東京高等裁判所控訴棄却、最高裁棄却決定と経過を辿ってきました。判決内容また調停内容に対して真摯に受け止め、当社として大いなる反省を行い、令和 4 年 7 月 19 日(火)午前 10 時より、今後の当社経営理念につき取締役会を開催し下記決定事項の確認を行いました。

- ① 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないよう自発的に講じた再発防止策の策定、履行の確認。
- ② 島根地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組み確認。
- ③ 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組み確認。

今後は関係法令の遵守およびコンプライアンスを最優先する経営の確立を目指し、当社の経営理念である「技術と誠意で、信頼ある成果品を顧客に提供する」ことに専念し、創業以来 50 年の経験を活かし快適な地域のインフラ整備に今後も一翼を担えるように社員一丸となり邁進して参ります。

また、地域に密着した企業として豪雨、豪雪、地震の際に災害協定を山梨県・山梨市・甲州市・警察署・消防署との間に締結しており、今後も継続する所存であります。隣県との広域防災協定も結んでおり応急対策に備え地域貢献が可能な体制を維持して参ります。

企業の社会的役割を踏まえ、技術の研鑽を積み重ねて地域・社会貢献にこれまで以上に寄与して行きたいと考えております。

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反 することができないよう自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(2) 取組の趣旨

- ・取締役会による本事件の経緯の確認、及び反省、再発防止策の検討
- ・誠実な企業行動憲章の確認
- ・コンプライアンスの学習を重ね遵守
- ・社内教育、周知の徹底
- ・関連法令等の資料収集や外部講習会への積極的な参加

(3) 活動の概要

- ・取締役会の開催
- ・役員及び社員の再発防止対策としての行動規範の策定
- ・社員へむけての法令遵守に関する資料配布
- ・法令遵守に関する講習会への参加
- ・関係法令及びガイドラインに関する資料収集
(インターネット、官庁ホームページ、広告資料、書籍)

(4) 主な活動の詳細

①

取締役会において経緯報告及び再発防止策としての行動規範の策定

取締役会

開催日： 令和 4 年 6 月 14 日

出席者： 取締役 3 名

経緯報告の再確認と共に再発防止に徹底することを確約した。

加えて社員に徹底指導・教育する点も取締役会で全会一致した。

(2)

社員向けへの経緯報告及び再発防止策等の周知徹底 資料配布による

月に1度社員全員を集めて安全衛生教育を行っており、その場において社員全員に対して関連法令等の教育、法令遵守に関する講習を行った。参加した社員の理解度及び協力体制を確認した。

様式-20

集合教育、安全教育、訓練等の実施状況表

令和4年10月25日

安全管理責任者 [REDACTED]

契約番号	工事名	会社
工事場所		

実施日時	令和4年10月25日 13時00分～17時00分
実施場所	株式会社甲斐建設 事務所
講師又は主任者名	土木部長 [REDACTED]
受講者数	12名

実施内容

- 1 各位へISO内容周知と安衛則第597条 労働者の使用義務の周知徹底を行った。
- 2 10月の社内安全パトロール結果の報告及び指摘事項に対する是正報告を実施した。
- 3 労働災害事例(測量中につまづき、岩に肘をぶつけて骨折)を用いて危険事項を周知した。
- 4 10月の作業内におけるヒヤリハット事の反省及び事例を用いて予防対策を話し合った。
- 5 安全管理のポイント(斜面測量の場合)と職場の教導(今までしたこと)の周知を行った。
- 6 DVD視聴(作業員のみなさんこれだけは守ろう)による危険予知活動の実施と現受け注工事説明。
- 7 関連法令、法令遵守等の教育

写真



③

法令遵守講習会への参加

実施日：令和4年7月12日

場所：塩山建設業協会2階会議室

内容：法令遵守に関する講習会

参加者：[REDACTED]

「建設業法令遵守ガイドライン」を学んだ。

(資料添付)

建設業法令遵守ガイドラインの概要 H 策 最終改



交通

1. 策定の趣旨

法律の不知による法令違反行為を防ぎ 元請負人と下請負人との対等な関係の構築及 _____

2. 本ガイドライン

見積条

工期

11. 不利益取扱いの禁止（建設業法第24条の5）

(4)

法令遵守講習会への参加

実施日:令和4年11月15日

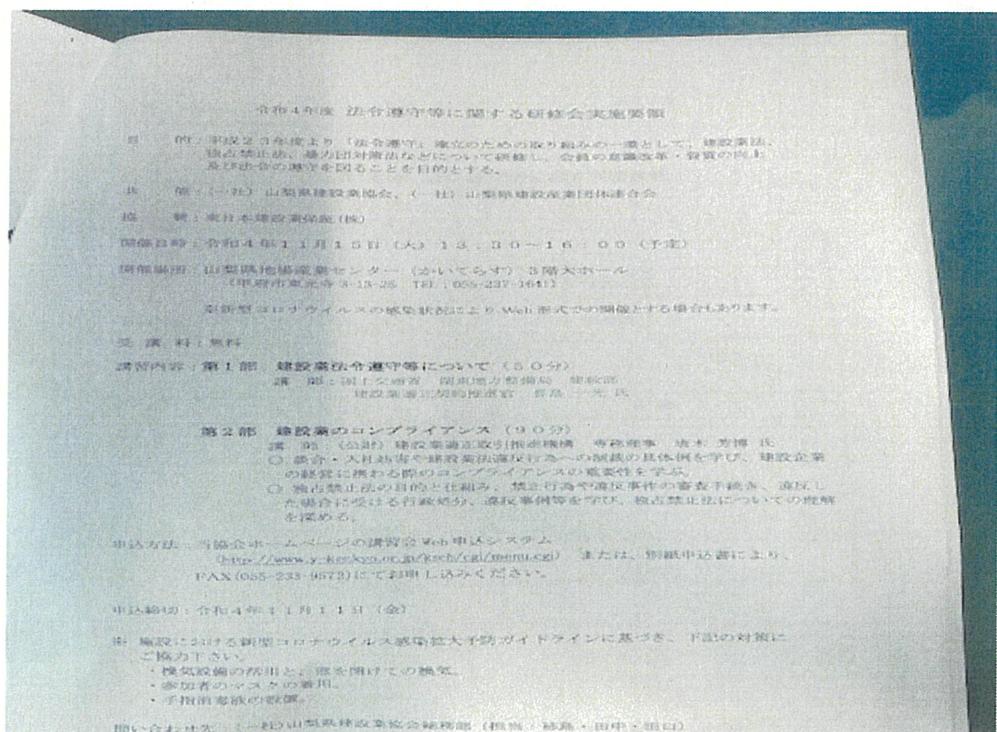
場 所:山梨県地場産業センター かいてらす 3階大ホール

内 容:法令遵守等に関する研修会

参加者: [REDACTED]

① 法令遵守等に関する研修会

② 建設業のコンプライアンス



(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
(4)③法令遵守に関する講習会に係る人権費	11,750	取締役1名×0.5日
(4)③法令遵守等に関する講習会に係る人権費	18,750	取締役1名×0.5日
合計	30,500	

3 峠東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告

(1) 取組期間 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(2) 取組の趣旨

地域密着した企業として共存の精神を培い連携を重視し、地域社会・地域住民の方々の安心・安全に貢献する。特に防災面においては峠東地域と協力体制を整え役割が果たせるように当社の強靭化に努める。具体的には経営資源となる人材の増強、育成、情報ネットワークの確立を目指す。又、車輛、重機など災害等の緊急時に迅速な対応が行えるように増強を図る。

(3) 活動の概要

- ・各自治体との防災協定の積極的な加盟・締結
- ・災害時に緊急に対応できる重機車輛の購入、整備、点検
- ・災害時に緊急に対応できる資機材の購入、整備、点検
- ・災害時の連絡体制の社内構築
- ・災害時を想定した訓練への参加
- ・防災倉庫の整備
- ・地域住民との連携、相互理解のための取り組み

(4) 主な活動の詳細

①

防災協定の締結

山梨県知事との間で締結した

「災害時における応急対策業務に関する基本協定書」

「災害時の広域応援業務に関する協定書」

「家畜伝染病における防疫対策に関する協定書」

に基づき活動に従事する

期間令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

災害時の応急対応のための重機車輛・資機材の購入、整備、点検

②

災害に関する活動

主な取組：道路除雪及び運搬・除雪

期 間：令和4年11月11日～令和5年3月31日

区 間：国道140号(鍛冶屋橋)分岐～山梨市牧丘町塩平

災害時の緊急対応のための重機車輛の整備点検



(3)

地域の安全確保のための活動

主な取組：地域の安全に関する協議会等への参加、会費及び寄付金の支払

・山梨県安全運転協議会参加

理 事 会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 役員紹介
自己紹介
- 3 出席状況報告
- 4 議長選出
- 5 議事
 - (1) 第1号議案
会長、副会長及び専務理事の選定について
 - (2) その他
- 6 議事録署名の指名
- 7 選鉤事項
- 8 閉会のことば

・防災訓練参加

令和 4 年 9 月 30 日

会員各位

一般社団法人 東山連盟委員会
会長 [REDACTED]

東山梨地区広域防災訓練の参加について

特下 益々ご清様のこととご推察申し上げます。
下記のとおり訓練を行いますので各社 1 名のご参加をお願い
します。
尚、訓練の進行表は別紙のとおりです。

記

1. 日 時 令和 4 年 10 月 6 日(木)
午前 8 時 15 分
予備日 令和 4 年 10 月 13 日(木)

2. 場 所 関電工山梨営業所前
北側河川敷(重川河川公園)
※駐車場は、タスクマスター様前をご利用ください。

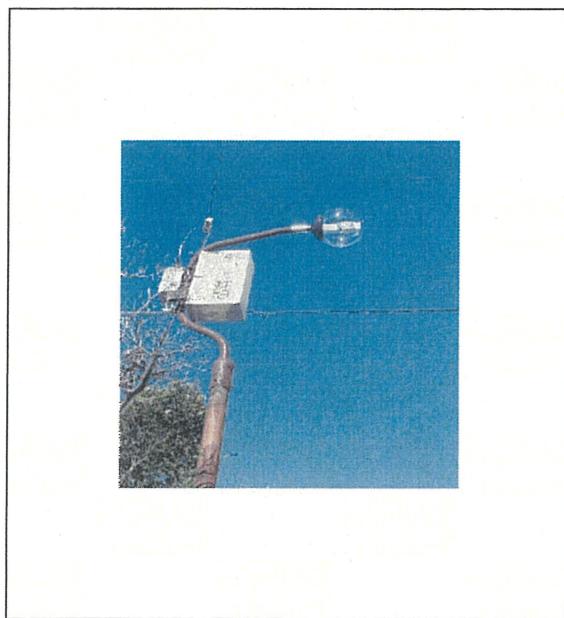
3. 服 装 作業着、協会の緑色のベスト、ヘルメット

※ドロップボックス内の車両・重機現在地一覧表の情報を
更新してください。
※ドローンを持ってる会員は車両・重機現在地一覧表に
入力してください。

13:49 - 3
10/30

・外灯整備

近隣交通安全のため、社屋前公共道路の外灯を整備した。



・日下部警察署管内「中学生防犯・交通安全弁論大会」出席

目的:少年の規範意識を高め県民の防犯及び少年非行防止に対する
意識の普及・高揚を図るため。

令和4年7月吉日

日下部安全運転管理者連絡会
会長 [REDACTED] 殿

日下部警察署長
警視 達輝 朋

令和4年夏日下部警察署管内「中学生防犯・交通安全弁論大会」審査員のご依頼について

盛夏の候、貴台にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、平素から各種警察活動に深いご理解とご協力を頂いておりましてことに感謝申し上げます。

さて、本年も、少年の規範意識を高め、県民の防犯及び少年非行防止に対する意識の普及・育成をめることを目的とした、「第40回少年非行からくる中学生防犯弁論大会」、また、「交通安全思想を高めし交通事故の防止を図ることを目的とした「第62回山梨県中学生交通安全弁論大会」各県大会が開催されることとなりました。

つきましては、下部警察署管内各「学校による地区予選を兼ねたみだりの弁論大会を次のとおり開催する運びとなり、貴台に審査員をお願い致したく存じますので、ご多忙中誠に恐縮ではございますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

記

1 開催日時

令和4年8月30日(火) 午後1時30分から午後4時00分まで

2 見兼場所

甲州市富士山梨生野133号地 甲州市立塩山北中学校体育館

3 出場者

① 妃紀弁論の部

3名(山梨校:山梨南一学校、塩山中学校、松里中学校)

② 交道安全や諦の部

4名(川島校:山梨北一学校、笛川中学校、勝沼中学校、塩山北中学校)

4 実施要領

別添実施要領のとおり

5 その他

ご出席のご担当を8月16日(火)までに担当者までご連絡下さいようお願い申し上げます。

また、大会当日は、午後1時までに会場へお越し下さい。

△担当:生活安全部生活安全部長 菊川

連絡先0553-22-0110 (内線262)

・日下部地区森林防犯協議会

方針: 森林犯罪及び林野火災未然防止対策の推進

森林防犯関係機関との連絡調整及び協力

犯罪抑止総合対策に協力

活動: 森林火災防止看板の設置及び掲示

森林パトロールの実施

各種防犯活動に協力

経年劣化した立て看板の点検・交換

・日下部地区安全運転管理者協会及び山梨県安全運転管理者協議会

目的: 安全運転管理者等の資質向上と安全運転管理体制の充実を

図るための各種交通安全に関する事業を行うと共に、交通事故防止などの交通安全の重要性等について広く県民に理解を深め社会全体の交通安全意識の高揚に寄与することを目的とする。

内容: 全運転管理者等の育成及び研修事業

関係機関・団体との連携による交通安全活動事業

交通安全に関する広報・啓発事業

運転者の技術向上のための研修、コンクール等の事業

交通安全功労者に対する表彰との事業

公安委員会等からの委託を受けた事業

その他この法人の目的を達成するに必要な事業

・山梨県暴力追放運動推進及び暴力団排除活動への寄付

目的: 暴力団員による不当な行為を予防するための広報、支援等の

活動を推進するとともに、暴力団員による不当な行為についての相談、被害者の救援等の事業を行うことにより社会全体の暴力排除意識高揚並びに暴力団員による不当な行為等の防止並びにこれによる被害の救済を図ることを目的とする。

内容: 暴力団員が行う不当な行為を防止する広報活動

民間組織が行う暴力追放活動を助ける活動

暴力団からの不当な行為に関する相談活動

少年への暴力からの働きかけを排除する活動

暴力団から離脱しようとする人を手助けする活動

暴力団を相手とした民事訴訟の支援活動

暴力団の不当な行為による被害者への支援活動

(4)

地域住民との連携、相互理解のための取組み

・動内容: 河川清掃の配車協力

実施日: 令和4年9月11日、9月18日

場 所: 指定された地区の河川清掃後のゴミ等の運搬

2022年 9月 11日 開催地 会員各位	令和4年 9月 18日 山梨市建設協力会 会長
令和4年度 秋季河川清掃の配車協力について	
<p>季夏の候、会員の皆様方には、益々ご健勝のことお慶び申し上げます。また、 E領より当山梨市建設協力会には、格別のご協力を賜り厚く感謝申し上げます。 さて、山梨市より協力要請がありました河川清掃について、下記の日程により 貴社の 2tua ダンプ車をご配備戴きますようお願い申し上げます。</p>	
記	
1. 日 程	
9月 11日 (日)	搬用装着車(1台) 計 17 台
9月 18日 (日)	搬用装着車(1台) 計 24 台
2. 集合時間	午前7時30分
3. 集合場所	旧山梨市役所駐車場
※ 小雨決行、荒天の場合はご連絡致します。 ※ 昼食代を協力会で負担致します。	

・活動内容：道路清掃

実施日：令和4年10月11日

場 所：牧丘地区5か所の道路清掃及び草刈り

感謝状

(株)甲斐建設 殿

貴社は道路清掃ボランティア
活動に献身的にご尽力され本
市の道路環境保全及び環境美
化に寄与されました
よってここに深く感謝の意を
表します

令和4年10月11日

山梨市長 高木 晴雄



・活動内容:ワクチン接種ボランティアに参加し、企業のイメージアップを図った

実施日:令和4年7月31日、8月7日
場所:山梨市役所

2022年7月25日	藤浦謹	NO.1532 E. 1/			
令和4年 7月25日					
ボランティア参加協力役員 各位					
山梨市商工会 会長 [REDACTED] (公印省略)					
コロナワクチン4回目集団追加接種ボランティア 参加協力者の事務連絡について					
皆様の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。 さて、役員の皆様にはご多忙の中、コロナワクチン集団追加接種ボランティア参加協力者へ申込を頂きありがとうございます。 コロナワクチン追加接種ボランティア参加協力者(7月・8月・9月)は、下記のとおりです。よろしくお願いいたします。					
記					
1. 協力日及び参加協力者名					
月	日	曜日	時 間	参加協力者名	場 所
7	31	日	13:30~ (13:00集合)	[REDACTED]	
	7	日	8:30~ (8:00集合)	[REDACTED]	山梨市役所
8	21	日	13:30~ (13:00集合)	[REDACTED]	木 庁 倉
	28	日	13:30~ (13:00集合)	[REDACTED]	西館 5階
9	11	日	13:30~ (13:00集合)	[REDACTED]	
2. 協力する場合の留意点					
<ul style="list-style-type: none">開始時間の80分前までに会場に集合をお願いします。協力の際、不織布マスクの着用を必ずお願いします。駐車は、市役所庁舎周辺にお願いします。西館5階に、参加者名簿とビブス(オレンジ色のベスト)を置いておきますので、協力者名簿への記入とビブス着用をお願いします。ボランティア協力者には、後日オカードを配布させて貰ります。不明な点は、商工会事務局(22-0816)まで問い合わせください。					

(5)

地域等への寄付

- ・地元消防団 消防維持費

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
(4)災害時の緊急対応のための重機車輛整備点検	1,217,469	
(4)③地域の安全確保に関する協議会会費・寄付	83,000	
(4)③外灯整備費用	145,013	
(4)④河川清掃清掃人件費	7,250	社員 1名 × 0.5 日
(4)④道路整備人件費	30,500	社員 5名 × 0.5 日
(4)⑤地域等への寄付	6,000	消防維持費
合計	1,489,232	

4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

(2) 取組の趣旨

事業の高度化、強靭化を図り事業継続をすることが防災・減災への協力に繋がり地域貢献に繋がることを踏まえ、人員の確保や高齢者の継続雇用に努める。人員の確保のための広報活動、待遇改善や環境改善を図る。高度化のために人員の教育研修、資格取得を進める。また、事業の効率化のために最新技術・機器の導入を積極的に行う。

(3) 活動の概要

事業継続及び雇用維持のための活動

- ・新規雇用 ・退職予定者の継続雇用 ・雇用のための広報活動
- ・健康診断 ・保険加入(上乗せ) ・退職金共済加入

事業高度化・効率化のための活動

- ・IT機器の整備、点検
- ・資格取得 ・教育訓練、講習会への積極的な参加

(4) 主な活動の詳細

①

事業継続のための活動

①新規雇用

令和 4 年 5 月 16 日 土木部職員 1 名・総務職員 1 名採用

②資格等に関する補助

2 級土木施工管理技士資格取得費用

③社員全員の給与ベースアップ

令和 4 年 11 月給与分より

④社員の労働災害防止

建設業労働災害防止協会加入

②

雇用維持のための活動

- ・社員の給与ベースアップ
令和4年11月給与分より引上げ
- ・退職予定者の継続雇用 3名
N氏(71歳)、T氏(73歳)、A氏(69歳)
- ・福利厚生の充実
 - 建設業退職金共済加入
 - 中小企業退職金共済加入
 - 建設業福祉共財団 建設労災補償共済保険加入
 - あいおいニッセイ同和損保 業務災害補償保険加入
- ・健康診断及び診断結果による医師の意見徴収を行う
令和4年9月 健康診断実施
- 令和4年12月 医師の意見徴収実施

③

福利厚生の充実

- ・建設業退職金共済加入
- ・中小企業退職金共済加入
- ・建設業福祉共財団 建設労災補償共済保険加入
- ・あいおいニッセイ同和損保 業務災害補償保険加入

④

事業高度化・効率化

- ・システムの構築
 - デキスパート施工管理システム
 - ATLAS 積算システム
- ・資格取得の推進
 - 2級土木施工管理技士取得
 - ドローン撮影資格取得

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
(4)①新規雇用に係る人件費	5,660,000	
(4)①社員の資格取得等	368,426	資格取得にかかった費用
(4)①社員の安全衛生	50,000	建設業労働災害防止協会
(4)②退職予定者の継続雇用に係る人件費	8,106,600	3名
(4)②福利厚生	1,617,476	退職金共済等・及び労災上乗せ
(4)④事業高度化のためのシステム構築	612,270	デキスパート・ATLAS
合計	16,414,772	

5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計(円)
令和3年度	37,500	5,920,215	9,221,607	15,179,322
令和4年度	30,500	1,489,232	16,414,772	17,934,504
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				
令和8年度				
合計				33,113,826

○公正入札違約金額等 (円)

公正入札違約金額(1)	101,396,580
調停条項で定めた令和4年までの支払合計額(2)	10,775,694
調停条項で定めた分割支払い分残額(3)	22,819,145
(1)と(2)及び(3)の差額	67,801,741